

清川泰次

アトリエとしての展示空間

7月30日 土 – 11月27日 日

「家の中にアトリエがあるということは、

とても楽しいことだ。」

〔趣味人間〕住まいの文化誌 第13号 平成5年

家の中にアトリエがあるということは、とても楽しいことだ。

プロでもアマでも、また、どんな仕事を持つ人々でも、アトリエが有ると、其の中で仕事している時でも、仕事していない時でも、唯じっと座っているだけで、とても愉しくなる、という不思議な空間、それがアトリエだ。…

従来の書齋よりスペースは少々広く必要になるかも知れないが、アトリエを持った方がより楽しい生活を味わうことが出来るであろう。其の日の仕事を終えて、少々アルコールの入ったグラスを片手に、ロッキングチェアに身をしずめ、好きな音楽でも聞きながら、今、出来上がった作品などを眺めている夕暮のひと時程、幸福な時はない。

〔趣味人間〕住まいの文化誌 第13号 ミサワホーム総合研究所 平成5年



アトリエ風景 1972年頃



アトリエ風景 1960年代

清川泰次のアトリエを兼ねた邸宅は1949年に建てられ、アトリエ部分を二回増設して現在に至っています。この間彼は自らのアトリエを深く愛し、2000年に亡くなるまでの40年近くにわたってこの場を制作活動の場としてきました。現在の清川泰次記念ギャラリーは、増築した部分を排除し展示室として改装したもので、いわば建設当初の状態に近いかたちとなっております。

今回の展覧会では、清川泰次が愛したアトリエでどのように制作を重ねたのか、また、その特異な空間が現在どのように活かされ展示室となっているのかを、この場で制作された絵画作品と当時の記録写真、また資料などを交え検証します。また彼は、1951～54年と1963～66年の二度にわたってアメリカに渡り、それぞれサンフランシスコとニューヨークに大きなアトリエを借りて制作に励みました。その当時の様子も併せて展示することにより、彼がアトリエという空間に寄せた思いを明らかにします。

また、二つ目の展示室は元来彼の寝室であり、制作に疲れた体を癒した空間であると同時に、新たな作品の構想を練る場でもありました。そのような事実を踏まえ、この展示室では来館者の方々にもくつろいで頂ける空間にするため、小品や記録写真の展示と同時に、「画家のアトリエ」「成城」そして「世田谷」などのキーワードを元に収集した書籍を清川自身が愛用した備え付けの棚に並べ、皆様に自由にご覧いただけるように致しました。これらのことにより、清川泰次の愛した独特な空間に身をおき、彼とそのアトリエ、成城という街、そして世田谷という地域に、より一層の理解を深めて頂ければ幸いです。

■清川泰次記念ギャラリー

平成17年度 第2期展

清川泰次 アトリエとしての展示空間

7月30日(土) - 11月27日(日)

●お問い合わせ

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17 TEL:03-3416-1202

http://www.kiyokawataiji-annex.jp/

●最寄交通機関のご案内

小田急線(成城学園前)駅南口 徒歩3分



■宮本三郎記念美術館

平成17年度 第2期展

生誕100年記念 宮本三郎 従軍の記録 そして生の賛歌へ

7月30日(土) - 11月27日(日)

●お問い合わせ

〒158-0083 世田谷区奥沢5-38-13 TEL:03-5483-3836

http://www.miyamotosaburo-annex.jp/

●最寄交通機関のご案内

東急目黒線(奥沢)駅 徒歩8分

東急大井町線(九品仏)駅 徒歩8分

東急大井町線・東横線(自由が丘)駅 徒歩7分



■向井潤吉アトリエ館

平成17年度 第2期展

向井潤吉 民家 その造形の美

7月30日(土) - 11月27日(日)

●お問い合わせ

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1 TEL:03-5450-9581

http://www.mukaijunkichi-annex.jp/

●最寄交通機関のご案内

東急田園都市線(駒沢大学)駅 西口 徒歩10分

東急世田谷線(松陰神社前)駅 徒歩17分

東急バス(波05) 渋谷～弦巻営業所(駒沢中学校) 徒歩3分

東急バス(等11) 祖師谷折返所～等々力(駒沢三丁目) 徒歩3分

東急バス(波11) 渋谷～田園調布(駒沢大学駅前) 徒歩10分

東急バス(波12) 渋谷～二子玉川(駒沢大学駅前) 徒歩10分

世田谷美術館分館
向井潤吉アトリエ館



各館共通

- 開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日)

- 観覧料 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、中小生100円(80円)、65歳以上及び障害者の方100円(80円)、()内は20名以上の団体料金、小・中学生は土・日・祝日および夏休みのあいは無料

世田谷美術館

〒157-0075 世田谷区砧公園1-2 TEL:03-3415-6011(代) http://www.setagayaartmuseum.or.jp

《企画展》

●開催中～9/4 ヨーロッパの古都 ゲント美術館名品展 西洋近代美術のなかのベルギー

●10/1～12/4 V&A美術館所蔵 イスラム美術展 宮殿とモスクの至宝

世界屈指のイスラム美術のコレクションを有するヴィクトリア・アンド・アルバート美術館より、コレクションのハイライトとも言うべき9世紀から19世紀のイスラム美術の至宝をご紹介します。

《収蔵品展》

●開催中～8/28 生誕100年 村井正誠・その仕事展 色彩とかたち・日常の風景

●9/6～11/13 若林奮版画展—デッサンと彫刻のあいだ

2004年惜しまれつつも、この世を去った若林奮。現代彫刻家として知られる若林ですが、一方で版画にも親しみ、その数は約700点にも及びます。本展では、全版画作品の中から、選りすぐりの作品と版画に関連する彫刻の小品などをあわせて展示し、若林奮の版画の魅力に迫ります。



▲エナメル金彩装飾モスクランプ
エジプト 1347-61年 V&A所蔵



▲若林奮 (BLUE BOX-5) 1991年

開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
休館日：毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日)
観覧料：収蔵品展は分館と同じ(企画展は内容により異なる)

【最寄交通機関のご案内】 東急田園都市線「用賀」駅徒歩17分、または美術館バス「美術館」徒歩3分 / 小田急線「成城学園前」駅から渋谷駅バス「砧町」徒歩10分